

令和6年度

第3年次編入学
学生募集要項

長崎大学環境科学部

令和5年5月

目 次

1. アドミッション・ポリシー.....	1
2. 募 集 人 員	1
3. (1) 出願資格	1
(2) 出願手続	1
(3) 入試方法	4
4. 出願上の注意事項	5
5. 障がい等のある入学志願者との事前相談.....	5
6. 受験上の注意事項	6
7. 不正行為について	7
8. 合格者発表	7
9. 入学手続	7
10. 納付金の納入	8
11. 編入学の時期・年次, 修業年限及び修学条件	8
12. 長期履修制度.....	8
13. 追加合格.....	8
14. その他.....	8
学 部 概 要	10

添 付 書 類

1. 志願票
2. 志望理由書
3. 写真票・受験票・検定料納付証明書貼付票
4. 宛名票

令和6年度 長崎大学環境科学部 第3年次編入学学生募集要項

1. アドミッション・ポリシー

環境科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 多様な環境科学を学修する基盤となる知識・技能・理解が充実していること。
- ・ 環境をめぐる諸問題に強い関心を持ち、環境科学を学ぶ意欲にあふれ、主体的に学修を継続する姿勢があること。
- ・ 学修・研究に必要な基本的な英語能力があること。
- ・ 責任感や正義感が強く、協調性と思いやりがあり、社会に対する奉仕の志があること。

2. 募集人員

環境科学科 5名

3. (1) 出願資格

次の1.に該当し、かつ、①～⑨の各号のいずれかに該当する者

1. TOEIC L&R 450 点以上又は TOEFL iBT (Home Edition を含む。) 45 点以上のスコアを有する者。なお、上記外国語検定試験のスコアは、試験日から過去2年以内に取得したものに限る。
 - ① 大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - ③ 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ④ 大学に2年以上在学（休学期間は除く）し、62単位以上を修得した者及び令和6年3月をもって2年間に在学（休学期間は除く）し、62単位以上を修得見込みの者
 - ⑤ 外国において学校教育における14年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
 - ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
 - ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
 - ⑧ 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1700時間以上又は総単位数が62単位以上であること。）を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び令和6年3月までに修了見込みの者
 - ⑨ 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び令和6年3月までに修了見込みの者

(2) 出願手続

① 検定料振込期間

令和5年8月3日（木）から令和5年8月23日（水）

1. 上記の振込期間内にE-支払いサイトにて支払うこと。

※E-支払いサイトでクレジットカード以外の決済方法を選択した場合、申込み後に表示される支払い期限までに支払いを完了しなければ申し込みが無効となる。無効となった場合は再度申し込みを行い、検定料振込期間内に支払うこと。

2. 検定料を振込期間最終日に振込む場合は、その後、当日17時までに出願書類一式を提出しなければならないので特に注意すること。

② 出 願 期 間

令和5年8月7日（月）から令和5年8月23日（水）17時まで〈必着〉

1. 出願書類を持参する場合は9時から17時まで受付ける。
ただし、土・日及び8月11日～8月16日（夏期休業期間）を除く。
2. 郵送する場合は、**書留速達**により、8月23日（水）17時までに**必着**とする。

③ 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等	摘 要						
志 願 票 写 真 票 受 験 票 検定料納付証明書貼付票 宛 名 票	○本学所定の用紙に必要な事項を記入すること。 ○環境政策コース（文系）と環境保全設計コース（理系）のいずれかを必ず選択すること。 ○写真票及び受験票の所定の欄に写真（ﾀﾅ4 cm×ｺﾖ3 cmの上半身無帽，正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影したもの）を貼り付けること。 ただし，写真は同一のものとすること。 ○検定料納付証明書貼付票には，E-支払いサービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。 ①コンビニエンスストア支払 支払い後，コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り，本票に貼り付けて提出。 ②ペイジー（金融機関ATM決済） 支払い後，出力される「ご利用明細票」を本票に貼り付けて提出。 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング ④クレジットカード支払 ③④の場合，支払い後，E-支払いサイトにアクセスし，受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し，「照会結果」を印刷し本票に貼り付けて提出。						
外国語検定試験の成績証明書等	<table border="1"> <tr> <th>外国語検定試験の種類</th><th>成績証明書等の種類</th></tr> <tr> <td>TOEIC L&R</td><td>TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（450点以上）</td></tr> <tr> <td>TOEFL iBT（Home Edition を含む。）</td><td>TOEFL Internet-based Test Test Taker Score Report（45点以上）</td></tr> </table> 注1）外国語検定試験のスコアは，試験日から過去2年以内に取得したものに限る。 注2）外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT（Home Edition を含む。）は Test Date スコアに限る。）を対象とし，TOEFL ITP 及び TOEIC IP は対象としない。 注3）外国語検定試験の成績証明書は，本紙を送付すること。（受験票返送時に返却。）	外国語検定試験の種類	成績証明書等の種類	TOEIC L&R	TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（450点以上）	TOEFL iBT（Home Edition を含む。）	TOEFL Internet-based Test Test Taker Score Report（45点以上）
外国語検定試験の種類	成績証明書等の種類						
TOEIC L&R	TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（450点以上）						
TOEFL iBT（Home Edition を含む。）	TOEFL Internet-based Test Test Taker Score Report（45点以上）						
志 望 理 由 書	本学所定の用紙により，自筆で800字以内にまとめること。						
成 績 証 明 書	出身学校（学部）長が作成し，厳封した成績証明書（単位修得状況が記載のもの）を提出すること。 出願資格④で出願する者は，62単位以上の修得（見込）がわかる証明書等を提出すること。						

卒業・修了(見込)証明書	出願資格①③⑤⑥⑦で出願する者は、出身学校(学部)長が作成した卒業・修了(見込)証明書を提出すること。 出願資格⑧で出願する者は、高等学校の卒業証明書及び、修業年限が2年以上で、かつ、課程修了に必要な総授業時数が1700時間以上又は総単位数が62単位以上の専門課程を修了(見込)した者である旨の証明書を提出すること。高等学校卒業認定試験合格者(廃止前の大学入学資格検定合格者を含む)は、合格・成績証明書を提出すること。 出願資格⑨で出願する者は、高等学校の卒業証明書及び修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準(平成28年文部科学省告示第63号又は第64号)を満たしている課程を修了(見込)した者である旨の証明書を提出すること。高等学校卒業認定試験合格者(廃止前の大学入学資格検定合格者を含む)は、合格・成績証明書を提出すること。
在学証明書 (2年以上の在学期間を証明するもの)	出願資格④で出願する者は、出身学校(学部)長が作成した在学証明書(休学期間がある場合はその期間も必ず記載すること)を提出すること。
学位授与証明書	出願資格②で出願する者は、学位授与証明書を提出すること。
検 定 料	30,000円 (1) 振込期間 令和5年8月3日(木)から令和5年8月23日(水) (2) 振込方法 E-支払いサイト(https://e-shiharai.net/)にアクセスのうえ、下記のいずれかの方法で振り込むこと。 ① コンビニエンスストア支払 ② ペイジー(金融機関ATM決済) ③ ペイジー(ネットバンク決済)、ネットバンキング ④ クレジットカード支払 ※振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。(支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。) ※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。 ※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、管理運営部経理調達課資金管理班(電話:095-819-2060)まで問い合わせること。 (3) 出願に際しての留意事項 ア 検定料を振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票に貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼り付け済の「収納証明書」等を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。 イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しない。 (4) 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった)場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。

	返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。 返還の申し出期間は令和5年9月1日（金）までとする。 ただし、土・日・祝日を除く。 ※ 返還に関する問い合わせ先 長崎大学管理運営部 経理調達課 資金管理班 TEL. 095-819-2060
受験票返送用封筒	定形封筒長型3号（12cm×23.5cm）に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記のうえ、84円切手を貼付したもの。
在留資格証明書	外国籍（日本国の永住許可を受けている者を除く。）の志願者は、在留カード又は旅券（入国査証（Visa）の確認できる部分）の写しを提出すること。

注）外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

④ 出願書類等提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係（環境科学部担当）

(3) 入試方法

成績証明書、総合問題、外国語検定試験、面接の成績及びその他の提出書類を総合して判定する。

① 試験日時及び試験科目

期 日	科 目	試験時間
9月15日（金）	総合問題	10:00～11:00
	面 接	12:30～

② 試 験 場 長崎大学環境科学部

③ 学力検査等の配点

成績証明書	総合問題	外国語検定試験	面 接	配点合計
50点	150点	150点	150点	500点

④ 試験科目の内容について

総合問題：環境科学を学ぶために必要な知識を問う問題2題

⑤ 合否判定基準

成績証明書、総合問題、外国語検定試験、面接の成績及びその他の提出書類を以下の方法で評価し、その結果を総合して合格者を判定する。

1. 成績証明書の評価方法

成績証明書の各科目の評定を、環境科学部が定める配点により点数化し、50点満点に換算する。

2. 総合問題の評価方法

150点満点で評価する。

3. 外国語検定試験の評価方法

外国語検定試験のスコアを点数化し150点満点で評価する。

外国語検定試験のスコアが出願資格未満の者は、不合格とする。

4. 面接の評価方法

複数の面接担当者による個人面接を行う。面接では、志望理由書を参考に、環境への関心度、意欲・積極性、思考力等から判断し、150点満点で評価する。

4. 出願上の注意事項

出願書類等の記載事項及び添付書類等に不備がある場合は受け付けない。

5. 障がい等のある入学志願者との事前相談

本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始 2 週間前迄に下記の内容を記載した申請書（様式任意）に医師の診断書を添え、P8 の問い合わせ先に相談すること。（事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはありません。）

申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

※申請書の内容（志願者の住所・氏名・連絡先電話番号・FAX 番号を明記すること）

- | | |
|------------------|----------------|
| ①志願学部・学科（コース・専攻） | ②障がいの種類・程度 |
| ③受験上の配慮を希望する事項 | ④修学上の配慮を希望する事項 |
| ⑤出身学校等でとられていた配慮 | ⑥日常生活の状況 |

6. 受験上の注意事項

- (1) 試験前日の午後(13時～17時)に試験室を確認すること(ただし、試験室への入室はできない。)
- (2) 試験当日は、受験する科目等の試験開始 30 分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着席すること。
- (3) 試験当日は、**受験票**を必ず持参すること。
- (4) 試験開始後 30 分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、試験時間の延長はしない。なお、30 分を超えた遅刻者は、受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
- (5) 試験中は、本学の入学試験受験票を机に置くこと。
- (6) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル(シャープペンシルの芯可(ケースは不可))、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、直線定規(分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)、目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (7) 筆記試験においては、「始め」の合図があった後、解答用紙に氏名及び受験番号を記入し、解答を始めること。
- (8) 試験室においては、監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となることがある。また、試験時間中に用がある時は手を挙げること。
- (9) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (10) 解答用紙を持ち帰ってはならない。
- (11) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。
- (12) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけていたり、手にもっている場合、不正行為となることがある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となる。
- (13) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (14) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるので、使用できない。
- (15) 正門付近などで勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学とは一切関係がないので、注意すること。
- (16) 受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (17) 疾病・負傷、試験場に向かう途中の事故等の事由による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施するので、長崎大学環境科学部ホームページで詳細について確認すること。
(長崎大学環境科学部ホームページアドレス <http://www.env.nagasaki-u.ac.jp>)
 - ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
 - ② 試験開始後の不測の事態
 - ③ 大規模の災害等
- (18) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止する。
また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。

7. 不正行為について

- ① 次のことをすると**不正行為**となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、**それ以後の受験はできなくなる**。また、**受験した試験の全ての（教科・科目）の成績を無効とする**。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要である。）
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがある**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様とする。

- ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8. 合格者発表

令和5年10月18日（水） 午前10時

午前10時に長崎大学環境科学部玄関前に掲示し、午前10時以降に長崎大学環境科学部のホームページに掲載する。また、合格者には合格者発表日に「合格通知書」を送付する。

なお、電話による可否の問い合わせには一切応じない。

9. 入学手続

合格した者は、以下により入学手続を行うこと。詳細については、合格者に別途通知する。

なお、以下の手続き期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱い、これ以降の入学手続きは認めない。

手続期間 令和5年11月6日（月）から令和5年11月10日（金）17時まで〈必着〉

10. 納付金の納入

入学料 282,000円

授業料（前期分）267,900円（年額535,800円）参考：令和5年度入学者の授業料

（注）1. 既納の入学料は、返還しない。

2. 授業料の納入時期は、前期分4月、後期分10月になる。

3. 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。

4. 入学料及び授業料は、改定される可能性がある。

5. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

11. 編入学の時期・年次、修業年限及び修学条件

（1）編入学の時期は、令和6年4月1日とし、第3年次に編入するものとする。

（2）編入学した者の修業年限は2年とし、最長在学期間は4年とする。

（3）本学部の卒業に必要な最低修得単位数は、教養教育科目30単位及び専門教育科目94単位の計124単位である。

編入学後、大学、短期大学又は高等専門学校等で修得した単位のうち、70単位を上限に、本学部における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を認定する。

（4）履修する科目等については、入学後個別に指導する。

12. 長期履修制度

長期履修制度の内容及び申請に係る詳細（申請期間、申請できる学年等）は、入学手続き後、速やかに下記の問い合わせ先に相談すること。

○長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により標準修業年限では修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認めるものである。

長期履修を認められた者は、通常の標準修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになる。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難な事情にあるものとする。

（1）職業を有し、就業している者

（2）家事、育児、介護等に従事している者

（3）障がいのある者

（4）その他相当の事由があると認められる者

13. 追加合格

入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合でも原則として追加合格者の選出は行わない。

14. その他

（1）令和6年3月までに願資格要件を満たす見込みで受験し合格した者が、所要の要件を満たすことができなかった場合は、入学を許可しない。

（2）入学試験についての問い合わせは、下記で受け付ける。なお、郵便による問い合わせの際は、宛名を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

編入学試験に関する問い合わせ先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第一係（環境科学部担当）

TEL 095-819-2715

◎試験場までの交通機関

試 験 場

長崎大学環境科学部 長崎市文教町1番14号

交 通 機 関	
JR 長崎駅から	・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用（長崎バス） 「長崎駅前」から1番系統「溝川」「上床」「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
JR 浦上駅から	・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学」下車 ・バス利用（長崎バス） 「浦上駅前」から1番系統「溝川」「上床」「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
長崎空港から	・バス利用（県営バス）（約45分） 長崎空港4番のりばから 「長崎方面（昭和町・浦上経由）」行きで「長大東門前」下車

※入学志願者の個人情報の利用について

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学試験で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学試験後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。
- (3) 入学試験の成績及びその他の個人情報は、3年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料として利用します。
- (4) 入学試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、以上の目的以外で利用すること又は第三者に提供することはありません。

※安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるのでご注意ください。なお、詳細については環境科学部までお問い合わせください。

学 部 概 要

本学部は、平成 9 年 10 月に設置された国立大学で最初の文理融合で環境科学を教育研究する学部です。現在は、本学部が基礎学部となる大学院水産・環境科学総合研究科が設置されています。同研究科には、区分制の博士前期課程と博士後期課程があります。

21 世紀を迎えた現在、地球環境を維持するシステムの持続性を脅かし、人類の存続そのものを危うくする地球の全体的環境の汚染・破壊が一層深刻になっています。この地球環境問題は、これまで長期にわたって続けられてきた社会発展と経済成長とに起因するものです。その解決のためには、自然環境の複雑なメカニズムを認識し、多様な人間活動による環境負荷が地球環境全体にどのような影響を及ぼすかを総合的に把握するとともに、自然環境への負荷を軽減し自然と調和を図らなければなりません。さらに、文化環境の理想的な設計や創造をするとともに従来の社会経済システムのあり方に再検討を加え、環境調和的な社会経済システムの確立も必要です。

地球環境問題についてのこのような認識の下に、本学部では「人間と環境の調和的共生」を理念に掲げ、地球環境の保全と人間社会の持続的発展を図る文理融合的な教育研究を行います。

本学部は、文理融合学部として、以下のような環境政策コース（文系）と環境保全設計コース（理系）の 2 コース編成となっています。コースの選択は 2 年次進級時に行います。編入学する学生は、出願時にいずれかのコースを選択することになります。

環境政策コース〔主領域：社会科学〕

本コースでは、地球環境問題の総合的理解に立ち、自然環境を保全し環境調和的な持続可能社会の構築に寄与できる政策形成能力を有する人材を養成します。その具体的内容は次のとおりです。

1. 地球環境問題に立ち至った従来の社会経済システムと価値観を総合的に再検討し、環境調和的な持続可能社会の構築という視点から、新しい社会経済システムと価値観を構想し、そのために必要とされる政策の理解を深める。
2. 地球環境問題を具体的に調査分析し、環境と共生する人間と社会のあり方を総合的に研究していくための技法や、問題解決のための政策立案の技法を習得する。

環境保全設計コース〔主領域：自然科学〕

本コースでは、地球環境の全体的保全と自然と調和した人間社会の確立に寄与できるような新しい科学技術の体系化及びその科学技術を担う人材を養成します。その具体的内容は次のとおりです。

1. 自然環境の複雑な相互作用を総合的に理解した上で、人間と環境の調和的共生を可能にする環境のあり方について理解を深める。
2. 自然環境の変化を分析する技術とともに、自然環境の保全と環境調和的な人間社会の持続的発展を可能にするような環境を設計する技術を習得する。

以上のように本学部では、2 つのコースに分かれて専門教育を学びます。さらに、文理融合を掲げている本学部では、社会科学を主に履修しながら、あわせて自然科学の知識も理解できる人材を、逆に自然科学を主に履修しながら、あわせて社会科学の知識も理解できる文理融合型の人材を養成するカリキュラムを編成しています。

文系・理系にこだわらず環境に関心のある優秀な学生諸君が本学部を目指してくれることを願っています。

以下，添付書類（両面印刷してください。）

1. 志願票
2. 志望理由書
3. 写真票・受験票・検定料納付証明書貼付票
4. 宛名票

令和 6 年度 長崎大学環境科学部 編入学試験志願票

		受 験 番 号		※	
ふ り が な		性 別		生 年 月 日	
氏 名	(漢字)	男 ・ 女	昭和・平成 年 月 日生		
	(ローマ字)				
出 願 資 格	大 学 学部 短期大学 国立 公立 高等専門学校 私立 専修学校（専門課程） 学 校 専攻科			昭和・平成・令和 年 月 日 卒業・卒業見込・退学 (年次)在学中 学位授与	
				出願資格該当番号	
	現 住 所	〒 ー 電話() ー			
合 格 通 知 書 送 付 先	〒 ー 電話() ー				
コ ー ス 選 択 (希望するコースを ○で囲むこと)	環 境 政 策 コ ー ス (主領域：社会科学)		環 境 保 全 設 計 コ ー ス (主領域：自然科学)		
履 歴 欄					
学 歴	昭和・平成・令和 年 月 日		高等学校・高専 入学		
	昭和・平成・令和 年 月 日				
	昭和・平成・令和 年 月 日				
	昭和・平成・令和 年 月 日				
	昭和・平成・令和 年 月 日				
職 歴	昭和・平成・令和 年 月 日				
	昭和・平成・令和 年 月 日				
	昭和・平成・令和 年 月 日				

記入上の注意

1. 出願書類の記入は全て黒のボールペンによる自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
2. 数字については、算用数字を用いること。
3. ※印欄は記入しないこと。
4. 出願資格欄は該当するものを○で囲むとともに必要事項を記入すること。出願資格該当番号は、募集要項 1 頁 3 (1) 出願資格①～⑨より、出願資格として該当する番号を記入すること。
5. 履歴欄は高等学校又は高等専門学校入学から現在までの学歴及び職歴を全て記入すること。

令和6年度 長崎大学環境科学部 編入学試験志望理由書

志願者氏名	
-------	--

受験番号	※
------	---

黒のボールペンによる自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。※印欄は記入しないこと。

[illegible]

長崎大学環境科学部 編入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

写真貼付
出願前3ヶ月以内に
撮影したもの
(タテ4cm×ヨコ3cm)
写真の裏に氏名を
記入し、貼付するこ
と。なお、受験票と
同一のものとする
こと。

(注) ※印欄は記入しないでください。

----- 切 り は な さ な い こ と -----

長崎大学環境科学部 編入学試験受験票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

写真貼付
出願前3ヶ月以内に
撮影したもの
(タテ4cm×ヨコ3cm)
写真の裏に氏名を
記入し、貼付するこ
と。なお、写真票と
同一のものとする
こと。

希望するコースを○で囲むこと。

環境政策コース	環境保全設計コース
---------	-----------

----- 切 り は な さ な い こ と -----

検定料納付証明書貼付票

【環境科学部編入学試験】

住 所	
氏 名	
検定料納付証明書 貼付欄	支払別に異なる貼付書類をこの枠内の文字の上から貼り付けること。 ①コンビニエンスストア支払 「収納証明書」 ②ペイジー（金融機関ＡＴＭ決済）支払 「ご利用明細票」 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング 「照会結果」 ④クレジットカード支払 「照会結果」

-
- 試験当日は、**受験票**を必ず持参し、受験する科目等（総合問題、面接）の**試験開始 30 分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着席**すること。
 - 試験開始後 30 分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はしない。なお、30 分を超えた遅刻者は、受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
 - 時計、携帯電話などの電子機器の取扱い
 - 時計のアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除する。
 - 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類及び音の出る機器を全て机の上に出す。
 - ②の電子機器類のアラームを解除してから電源を切る（マナーモードに設定していても必ず電源を切る。）。
 - 机の上に置く時計以外の電子機器類は身につけずかばんの中にしまう。
 - 試験時間中にイヤホンを装着している場合は、不正行為となる。
 - 机の上に置けるもの
〔○受験票 ○黒鉛筆、鉛筆キャップ ○シャープペンシル、ケースから出したシャープペンシルの芯 ○消しゴム ○鉛筆削り
○分度器機能が付いていない直線定規 ○時計 ○眼鏡 ○ハンカチ ○袋又は箱から中身だけ出したティッシュペーパー ○目薬〕
- ※その他、募集要項に記載している「受験上の注意事項」も事前に確認しておくこと。

試験日程	期 日	科 目	試験時間
	9 月 15 日（金）	総合問題	1 0 : 0 0 ～ 1 1 : 0 0
		面 接	1 2 : 3 0 ～

宛 名 票

入学に関する書類等を受け取る郵便番号、住所、氏名等を正確に記入してください。

アパート・団地等の場合は、「様方」の欄にアパート名等を記入してください。

なお、出願書類提出後、現住所等を変更した場合は、早急にその旨を郵便はがきにより連絡してください。

【合格者への合格通知書・入学手続案内発送用】

〒 □ □ □ - □ □ □ □	
.....	
.....	
.....様方	
.....様	
※受験番号	

【入学後の案内等発送用】（保護者もしくは保証人の住所）

〒 □ □ □ - □ □ □ □	
.....	
.....	
.....様方	
.....様	
※受験番号	